



2014年3月期 通期
決算説明会

2014年5月21日

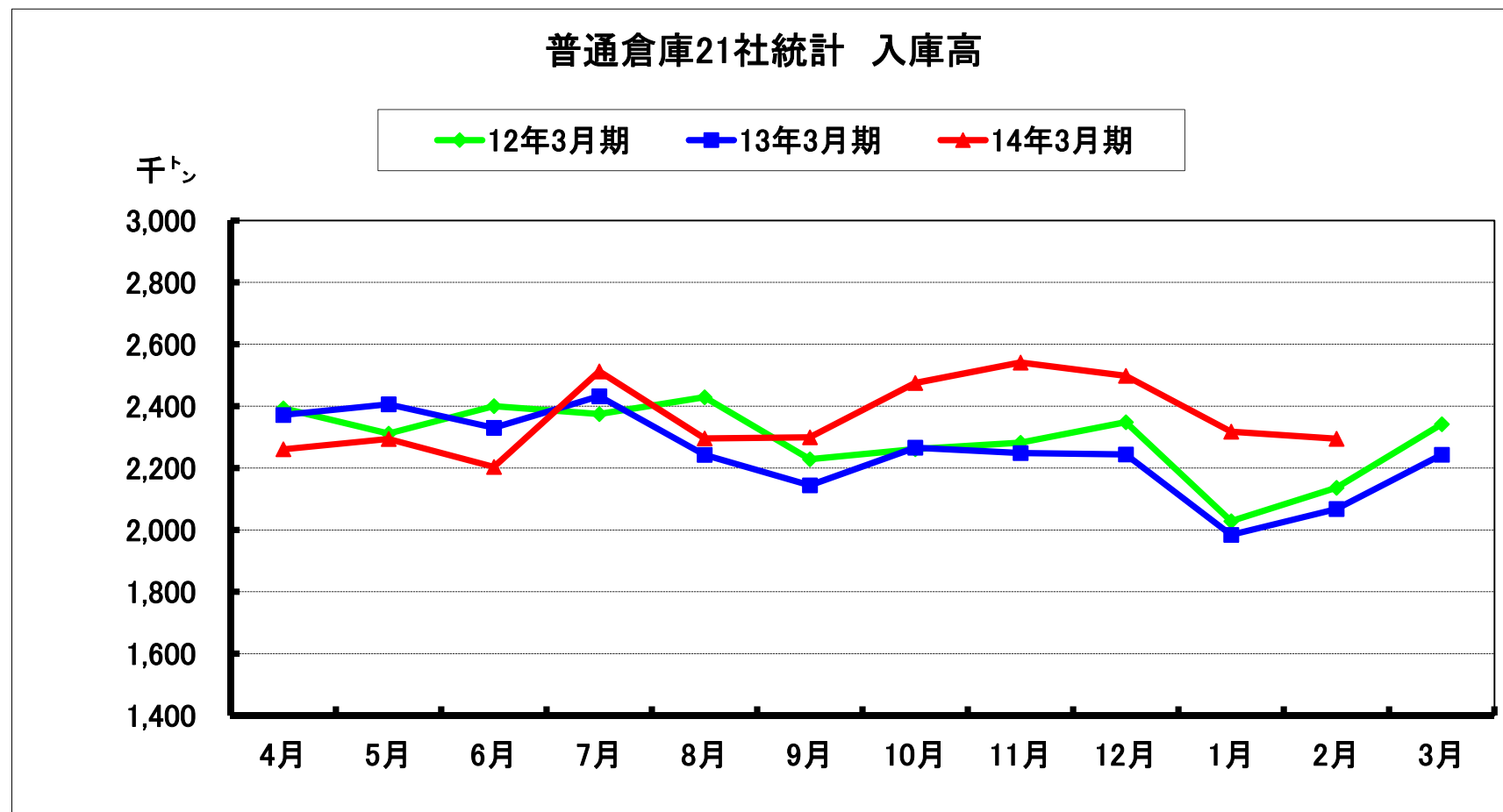
証券コード：9324 <http://www.yasuda-soko.co.jp/>

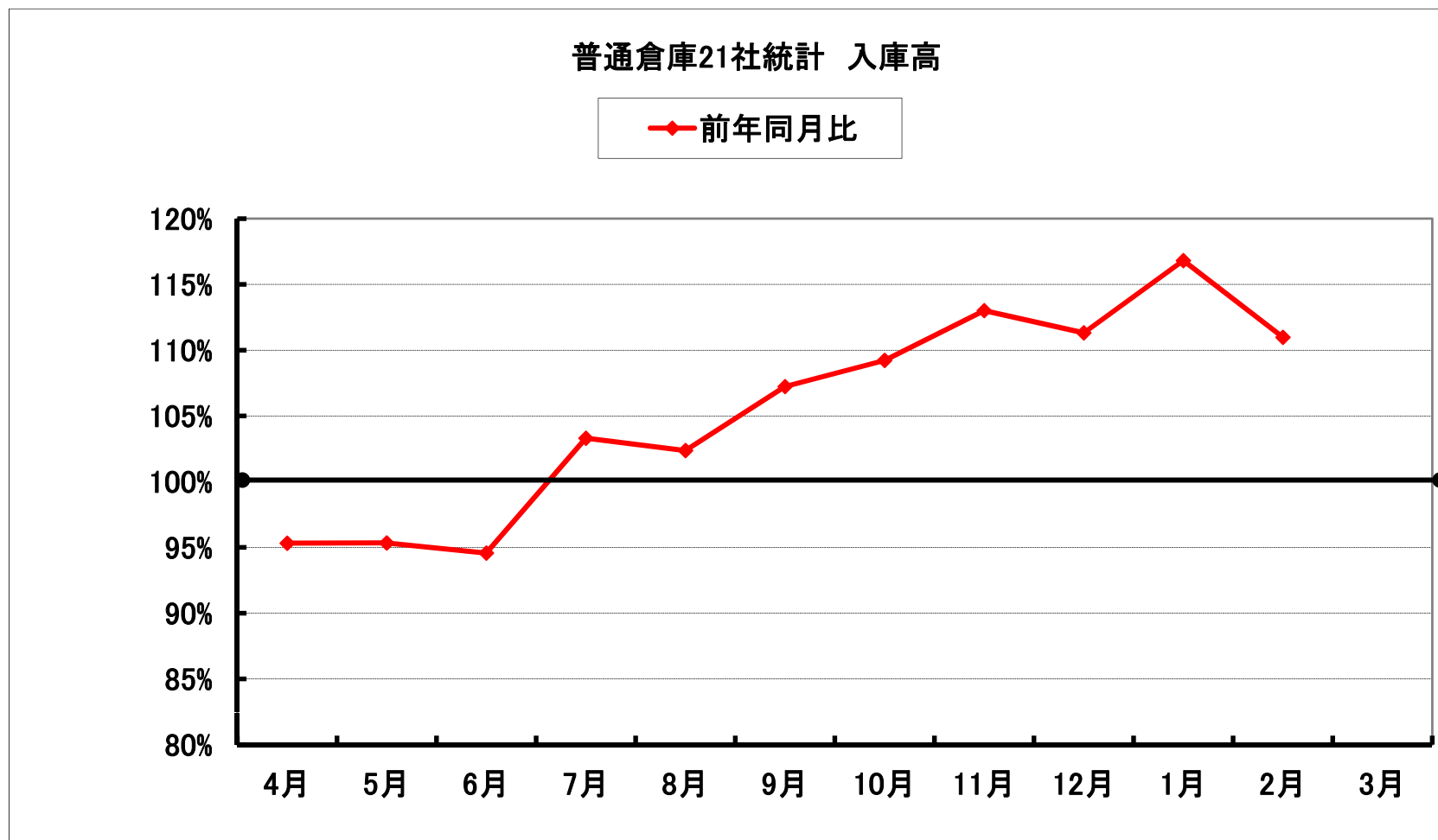
1. 環境認識

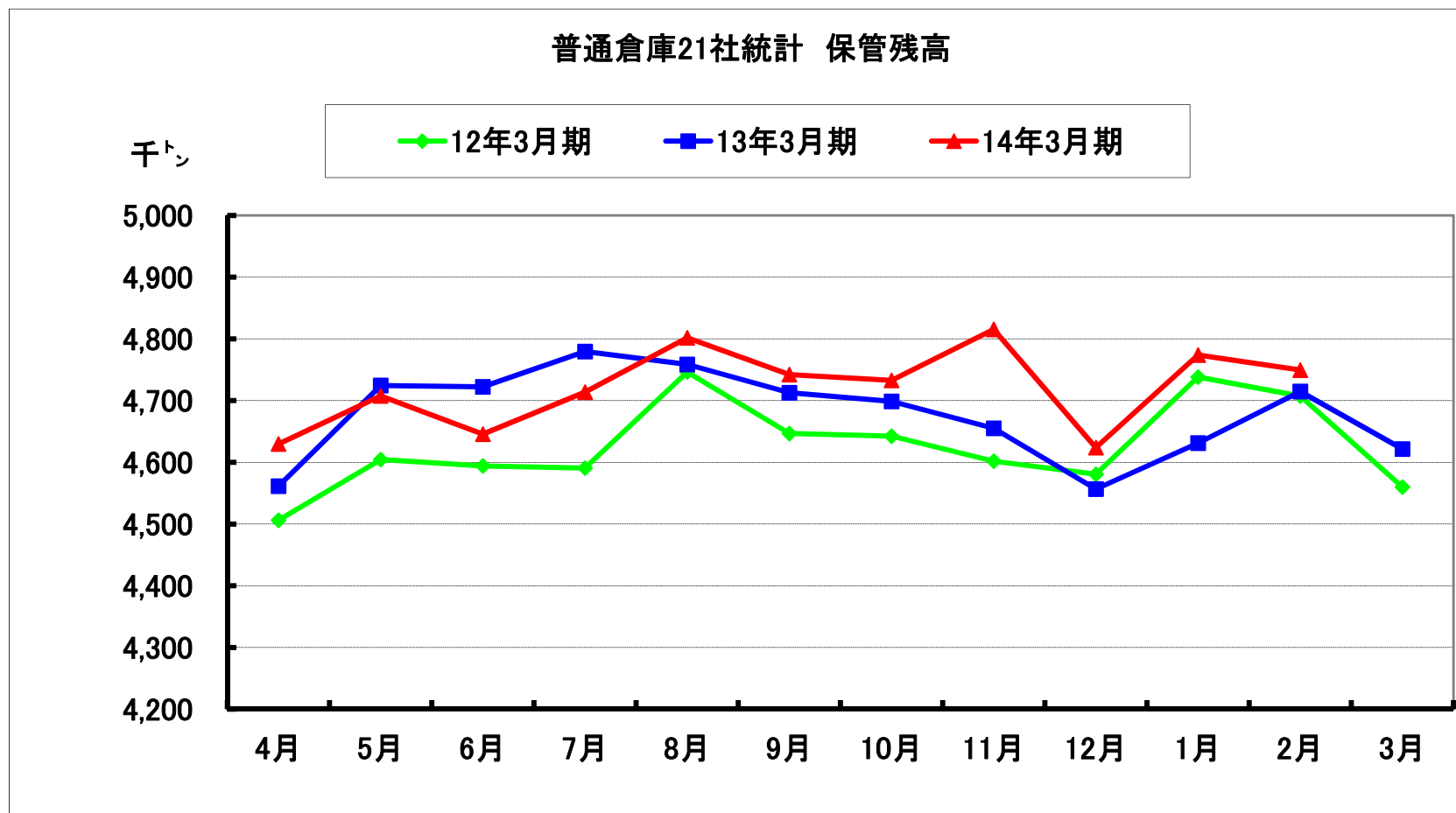
2. 2014年3月期 通期の実績

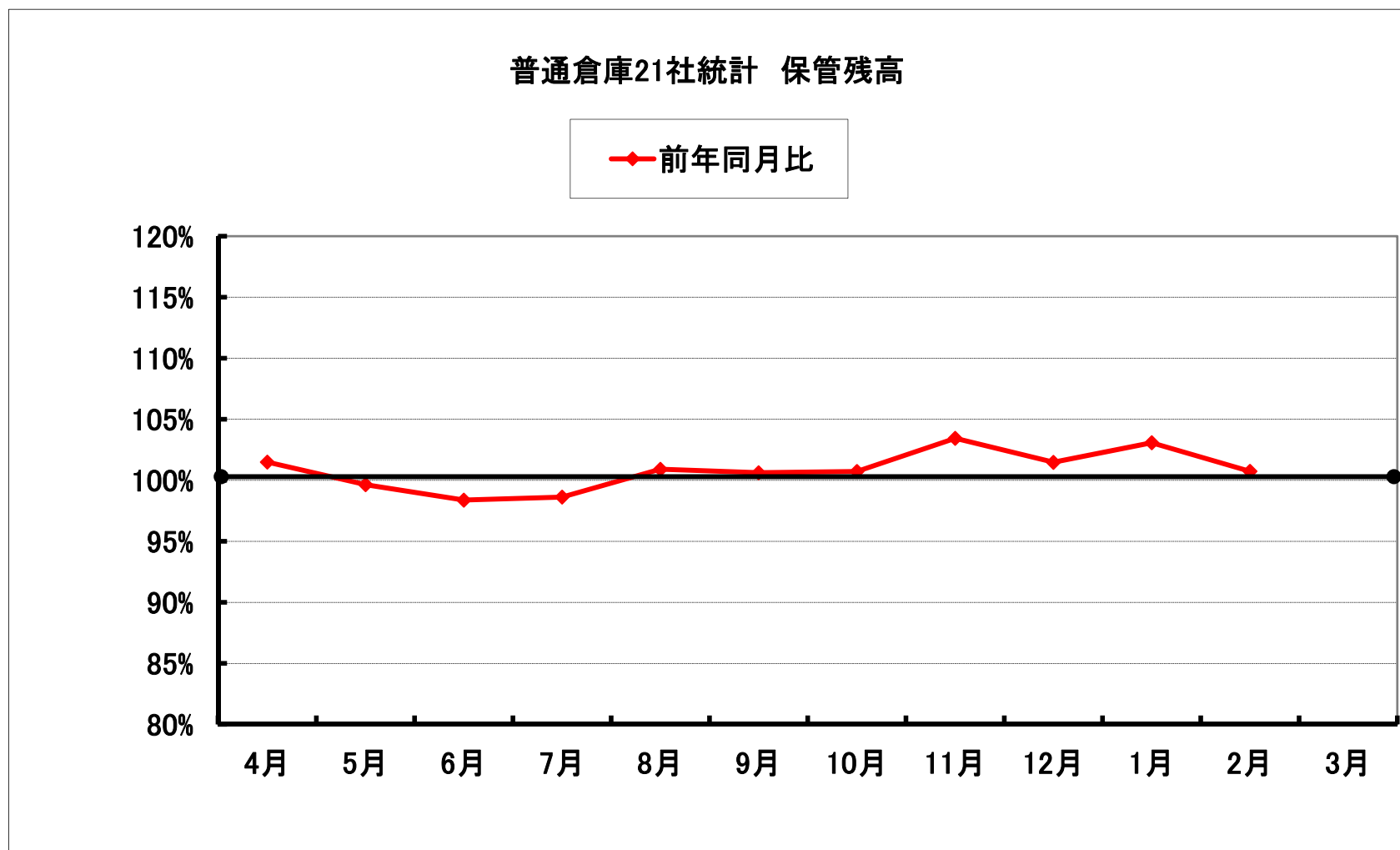
3. 2015年3月期 通期の見通し

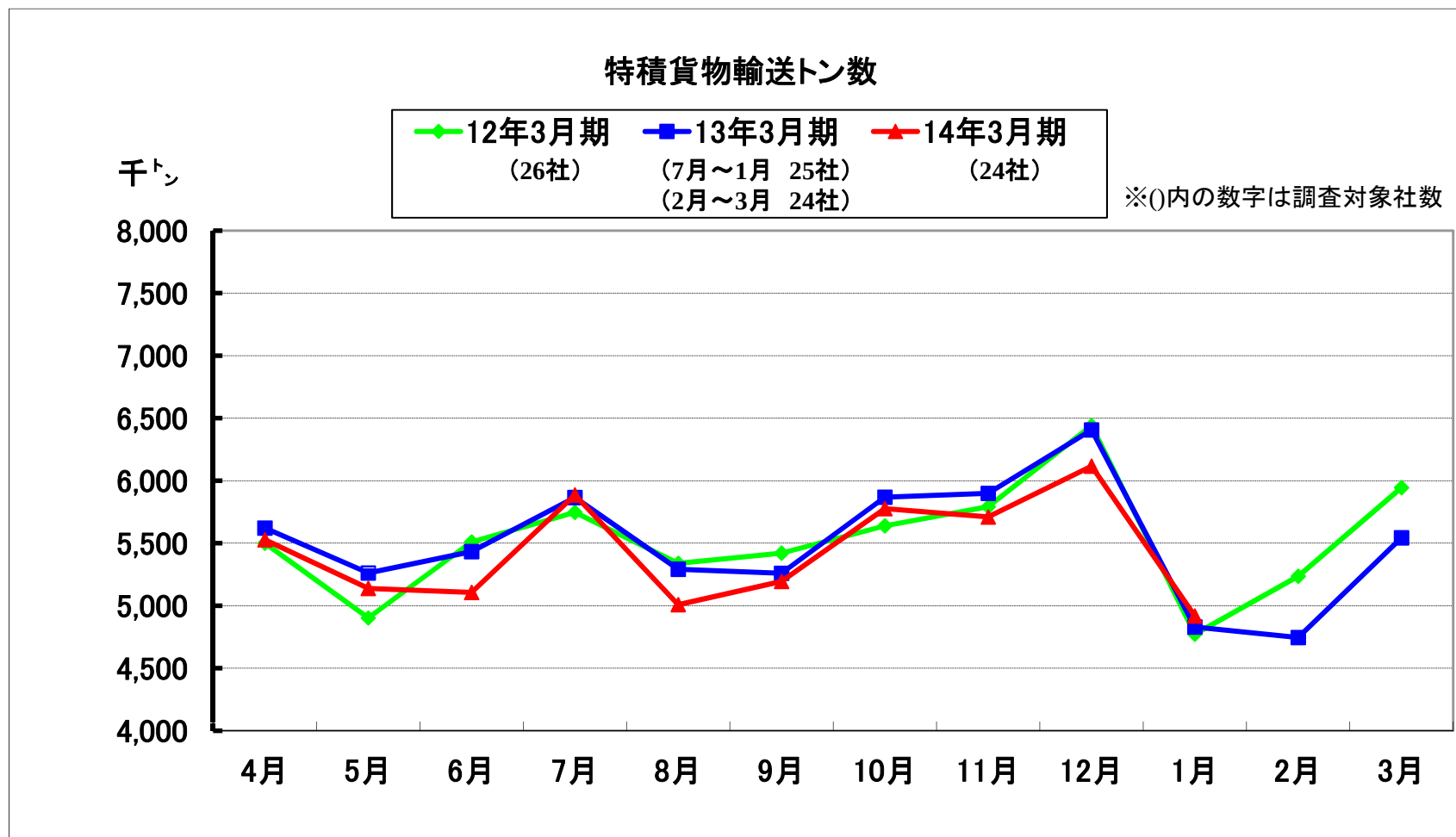
1. 環境認識

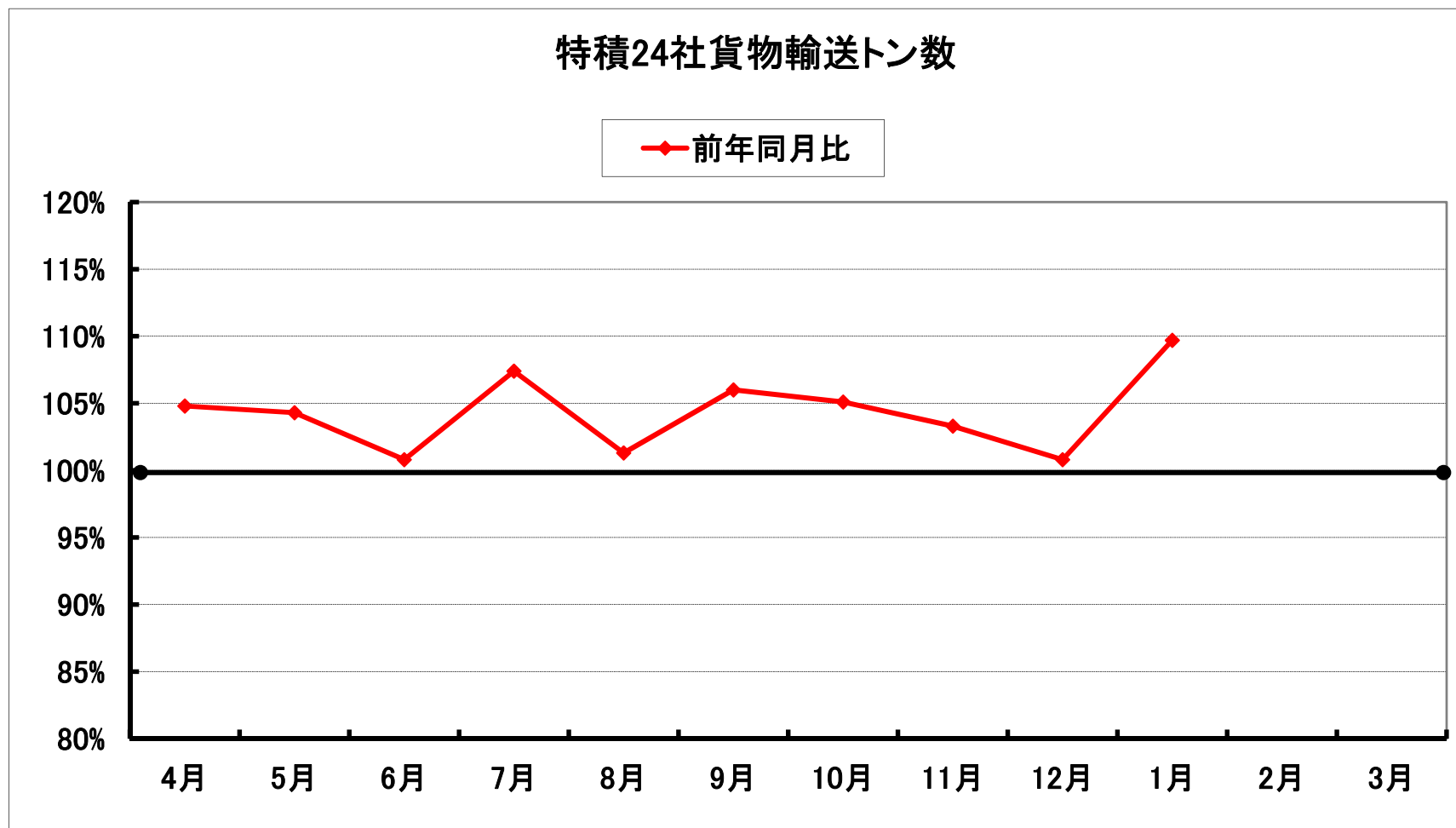




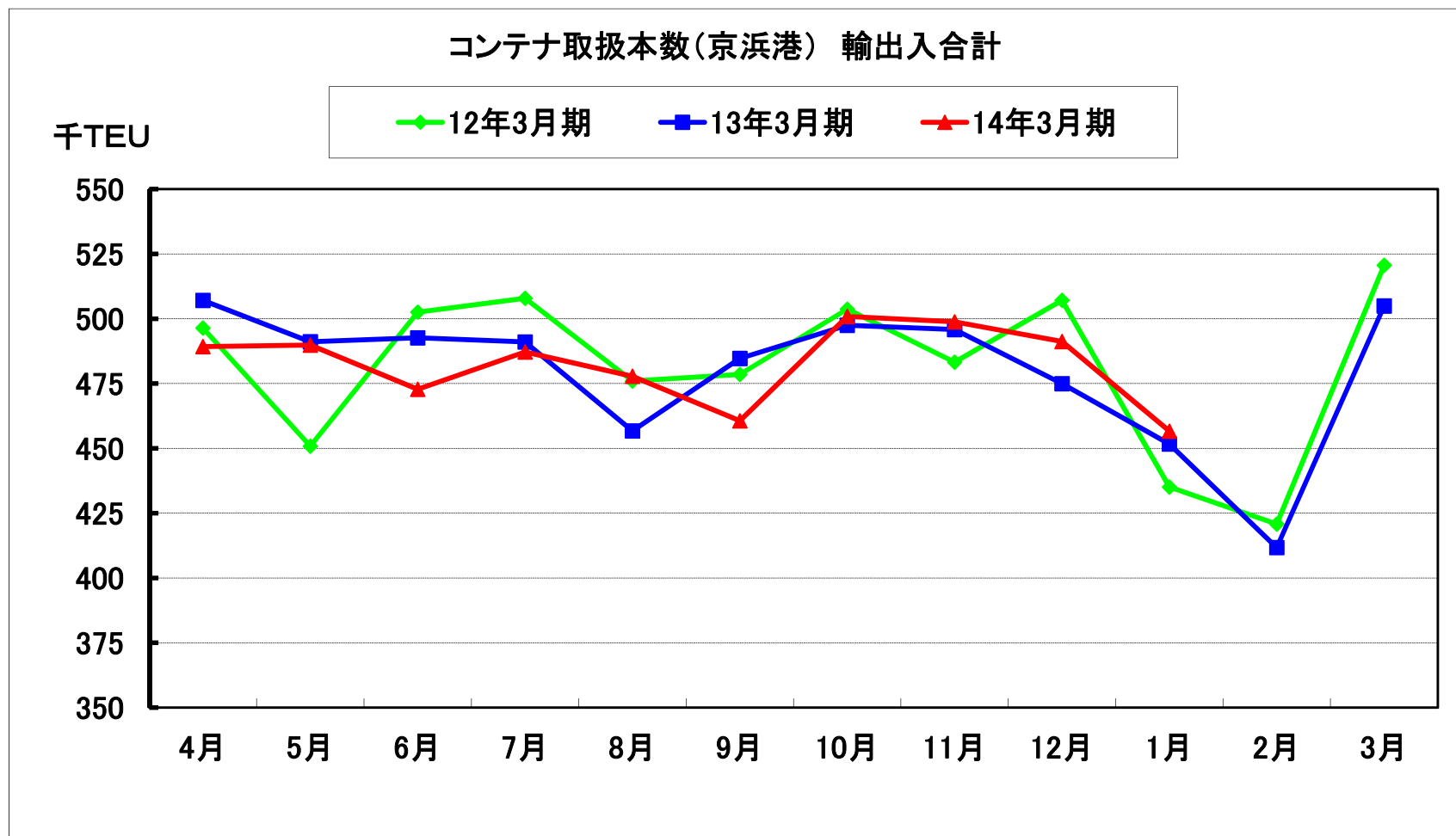




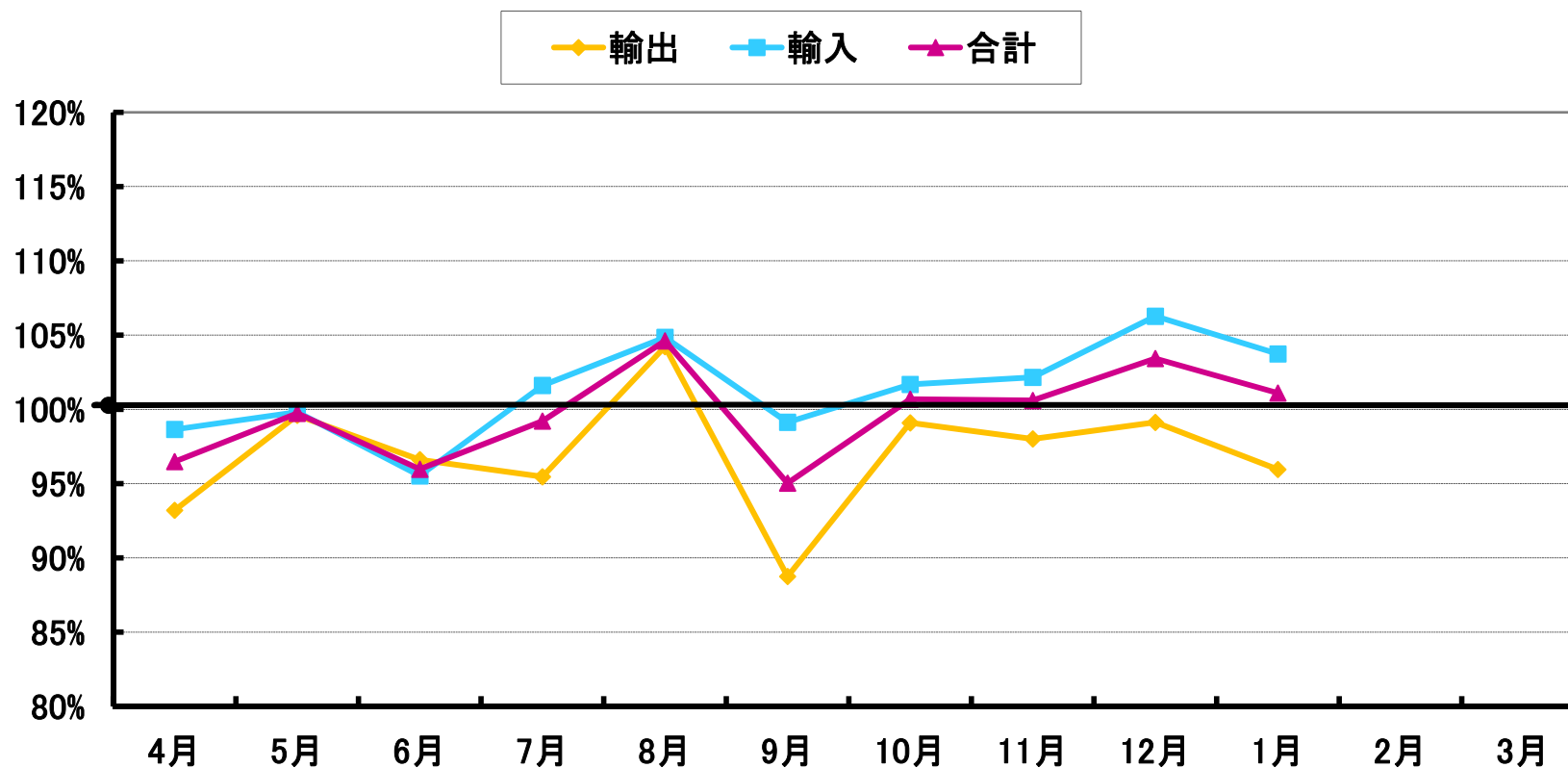


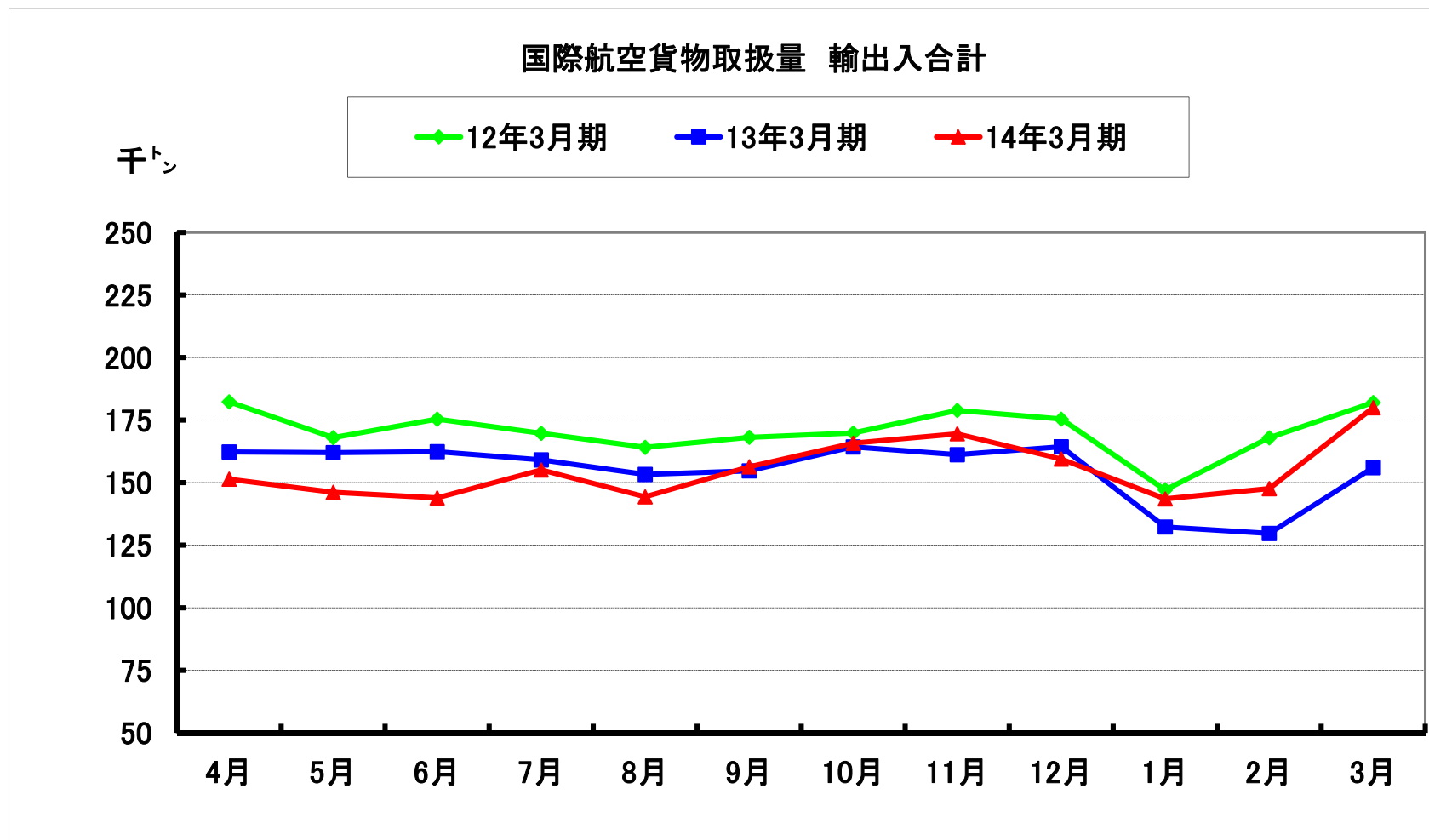


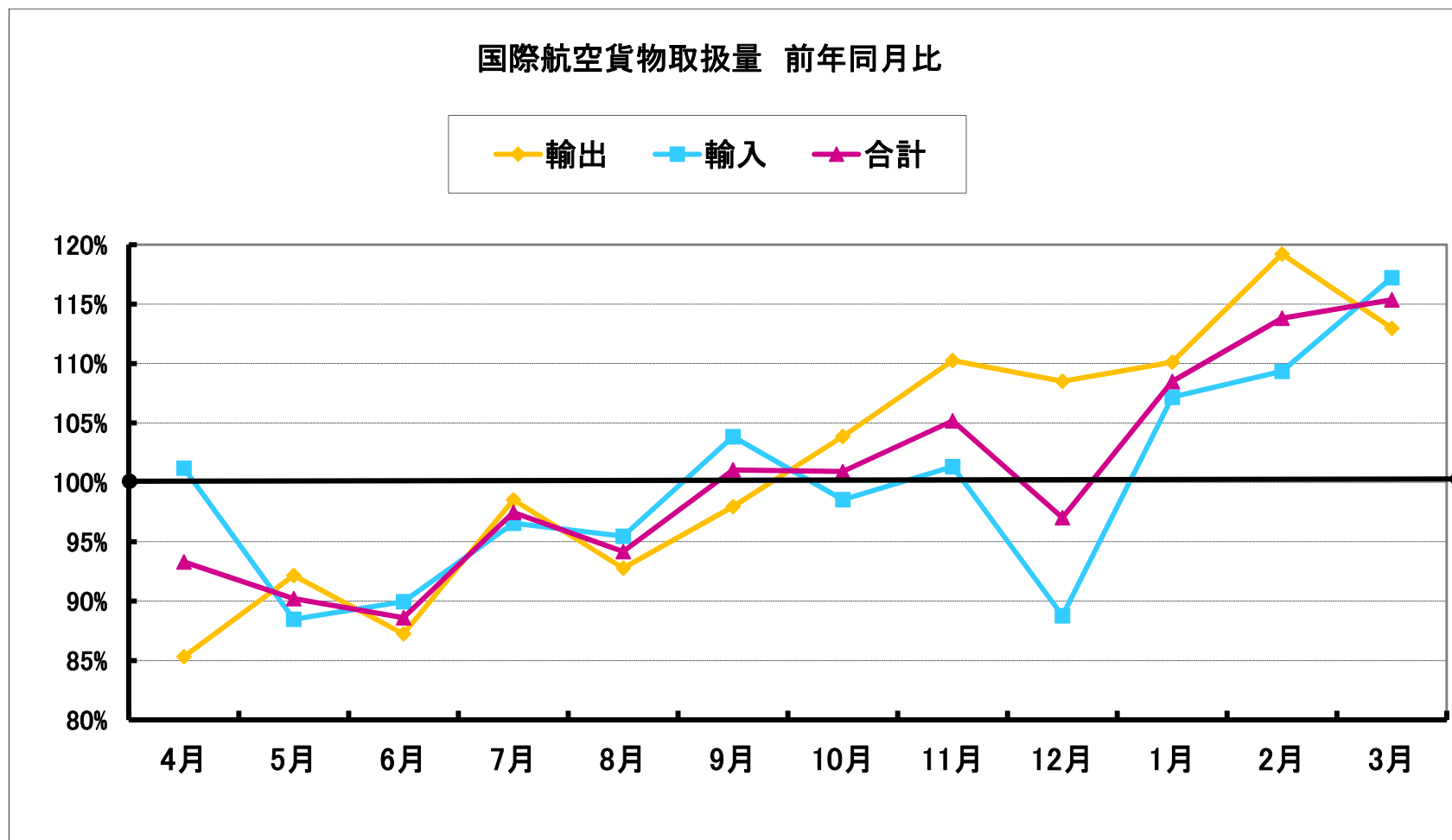
※前年同月比は24社ベースで比較



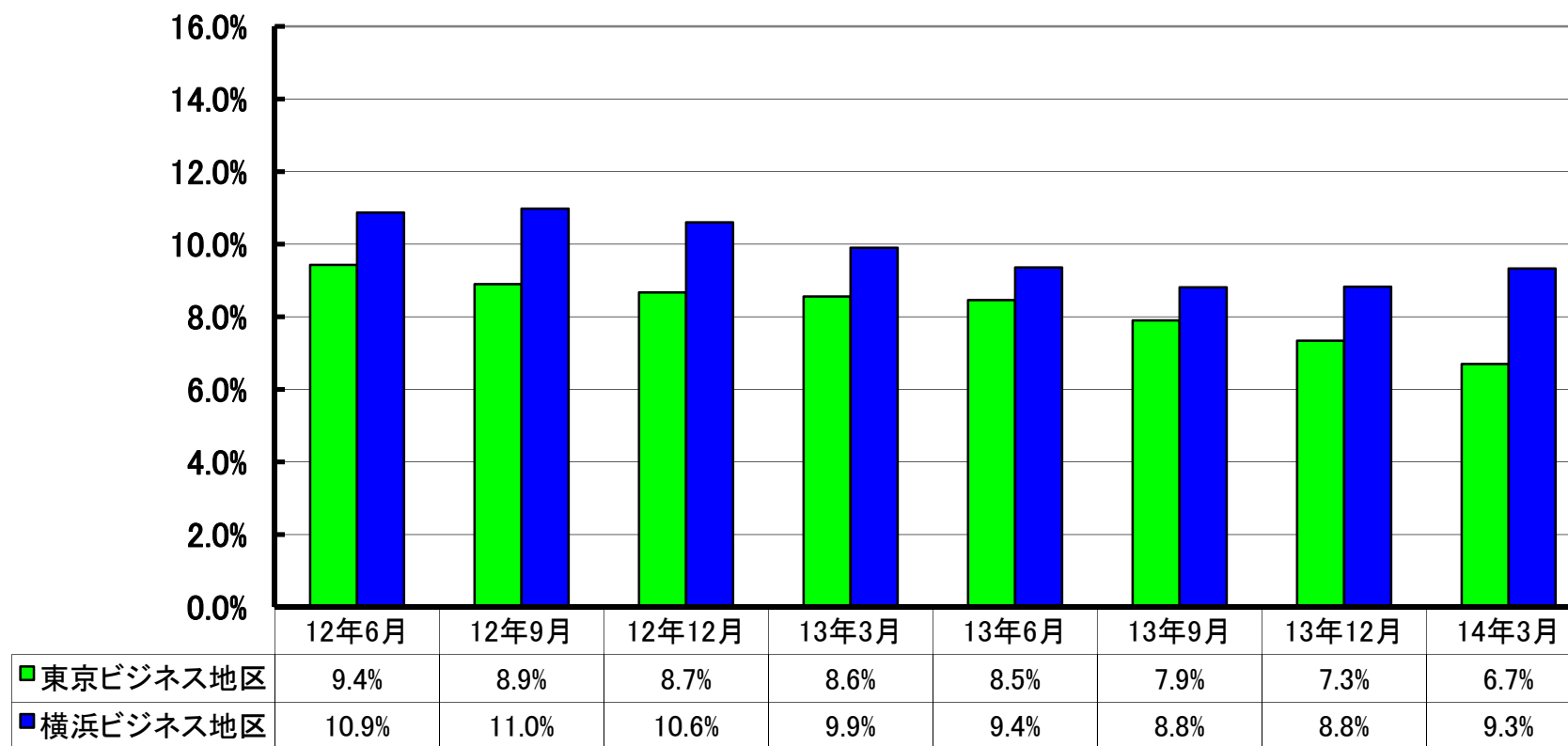
コンテナ取扱本数(京浜港) 前年同月比



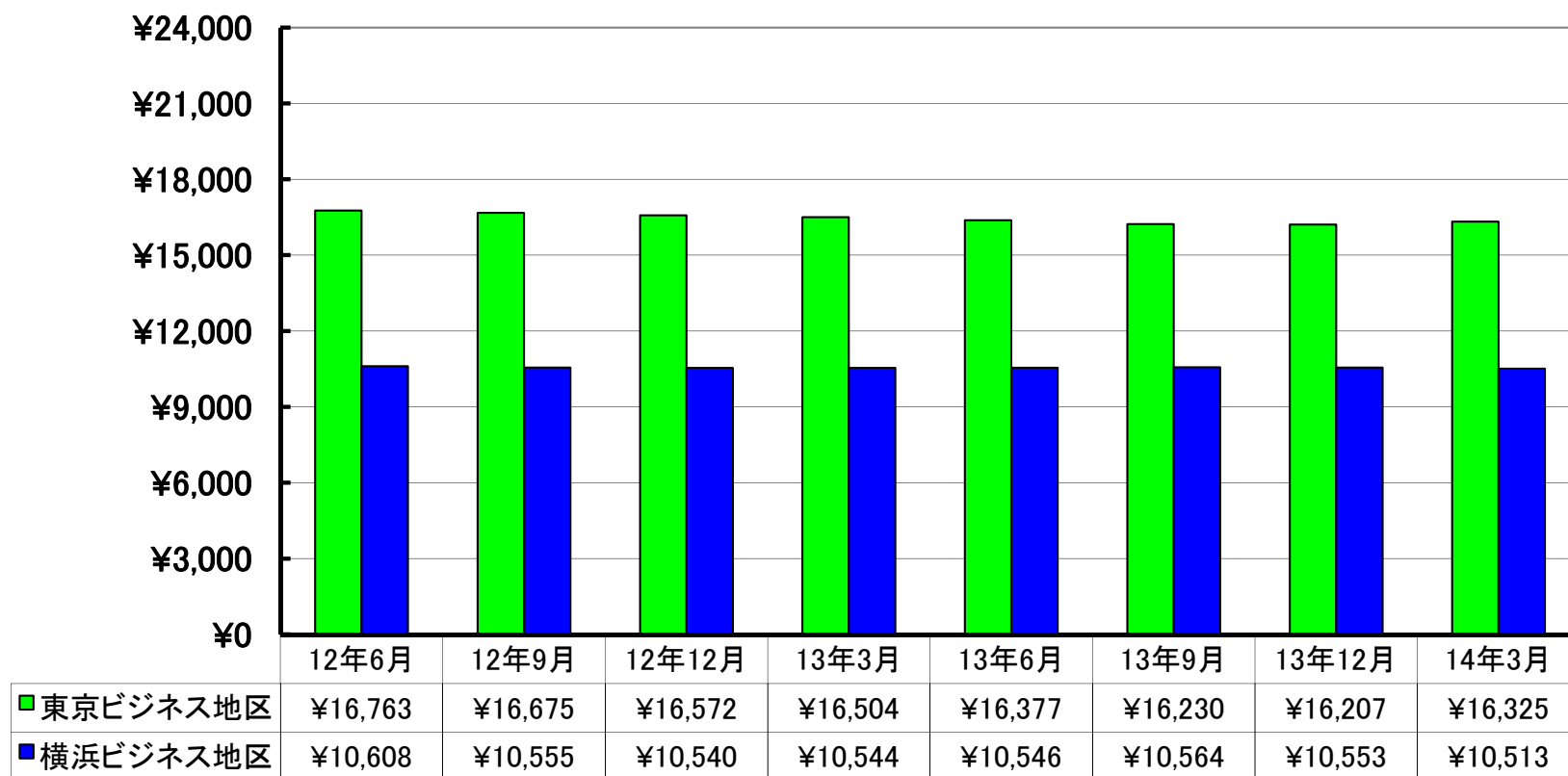




空室率



募集賃料相場(円/坪)



2. 2014年3月期 通期の実績

単位: 百万円

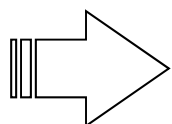
	連 結			
	13/03期	14/03期	増減(額)	増減(率)
営 業 収 益	34,809	35,237	428	1.2%
営 業 利 益	2,653	2,382	▲ 270	-10.2%
経 常 利 益	2,669	2,544	▲ 125	-4.7%
当 期 純 利 益	1,598	1,564	▲ 33	-2.1%
売上高営業利益率(%)	7.6%	6.8%	▲0.8pt.	-
1株当たり当期純利益(円)	52.66	51.55	▲ 1.11	-2.1%
1株当たり純資産(円)	1,609.57	2,056.89	447.32	27.8%
自己資本比率(%)	52.2%	54.5%	2.3pt.	-
総資産(百万円)	93,532	114,613	21,080	22.5%
純資産(百万円)	49,034	62,630	13,596	27.7%

セグメント別業績



百万円

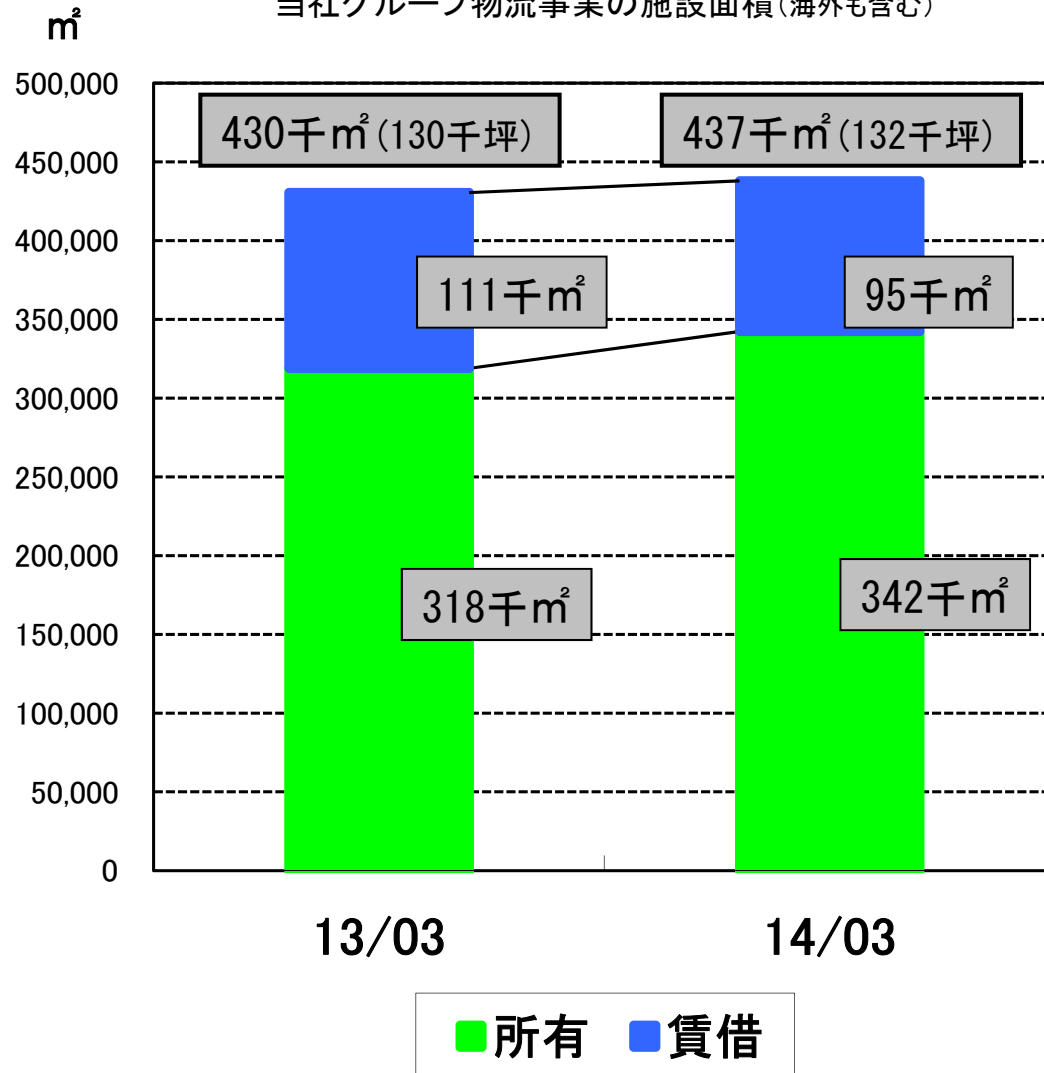
		実績	構成比	前年同期比 額	率
物流事業	営業収益	29,881	83.6%	634	2.2%
	営業利益	2,126	52.1%	▲ 84	-3.8%
不動産事業	営業収益	5,853	16.4%	▲ 186	-3.1%
	営業利益	1,954	47.9%	▲ 195	-9.1%



物流事業は増収減益、不動産事業は減収減益

- ✓ 物流事業は、陸運料を中心に国際貨物取扱料や保管料などが増えるも、修繕費や光熱動力費などの営業原価の増加により増収減益。
- ✓ 不動産事業は、空室の発生や大型工事の受注減少により減収減益。

当社グループ物流事業の施設面積(海外も含む)



【期末面積増減要因 対前期末】

(賃借)

- ・ システム流通センター : - 12千㎡
- ・ 北大阪営業所 : - 3千㎡

(所有)

- ・ 茨木営業所 : + 23千㎡

連結営業収益科目別対比

百万円

	13/03期	14/03期	増減(額)	増減(率)	
保管料	5,955	6,017	61	1.0%	物流
倉庫作業料	5,838	5,862	24	0.4%	
陸運料	8,296	8,624	327	3.9%	
国際貨物取扱料	5,940	6,118	177	3.0%	
物流賃貸料	1,649	1,610	▲ 39	-2.4%	
その他(物流)	1,550	1,627	77	5.0%	
不動産賃貸料	4,370	4,177	▲ 193	-4.4%	不動産
その他(不動産)	1,208	1,200	▲ 8	-0.7%	
合計	34,809	35,237	428	1.2%	

✓ 物流事業では、物流賃貸料が前年を下回るものの、国内、海外ともに荷動きが前期と比べ活発で増収となった。

- 1 保管 ; 倉庫施設の拡張、新規取引の開始およびスポット貨物取扱により増収。
- 2 作業 ; 新規顧客の獲得、既存顧客の取扱拡大などにより増収。
- 3 陸運 ; A T M関連の取扱好調により増収。
- 4 国際貨物 ; スポット大型案件と為替円安の影響もあり増収。

1 新規取引の開始

- (1) 分析機器の倉庫/配送業務 … 大井埠頭営業所
- (2) 家電の倉庫/配送業務 … 新山下営業所
- (3) 情報処理サービス業者への物流賃貸 … 茨木営業所
- (4) 情報処理サービス業者への物流賃貸 … 芝浦営業所

2 既存取引の拡大

- (1) 作業用品の輸入業務 … 国際輸送センター
- (2) 太陽光パネルの倉庫/配送業務 … 北大阪営業所
- (3) 分析機器の倉庫/配送業務 … 守屋町営業所

3 安田倉庫（ベトナム）ホーチミン支店の設立

名 称 : YASUDA LOGISTICS(VIETNAM)
CO., LTD. Ho Chi Minh Branch

設立日: 2013年11月15日

業 務: 国際フォワーディング業

目 的: ホーチミンを中心とするベトナム南部および
カンボジアにおけるフォワーディングサービスの
品質向上



4 茨木営業所開所

- ・名称
茨木営業所
- ・稼働日
2014年1月1日
- ・所在地
大阪府茨木市
- ・倉庫面積
23,358㎡(7,066坪)
- ・施設の特徴
停電時においても事業継続できるよう
非常用発電機を設置。
環境に配慮し、太陽光発電を設置。
⇒DBJ Green Building認証において「GOLD」取得
(極めて優れた環境、社会への配慮がなされた物流施設)



5 メディカル分野拡大に向けた取組み

- ・ 安田メディカルロジスティクスの設立（２０１３年１０月）
- ・ メディカル物流ユニットの新設（２０１４年１月）
- ・ 第一三共社の物流業務委受託（２０１４年４月）

➡ 医療機器、医薬品などメディカル分野のさらなる深耕拡大を図る

6 高木工業物流株式会社の取得

【概要】

名 称：高木工業物流株式会社

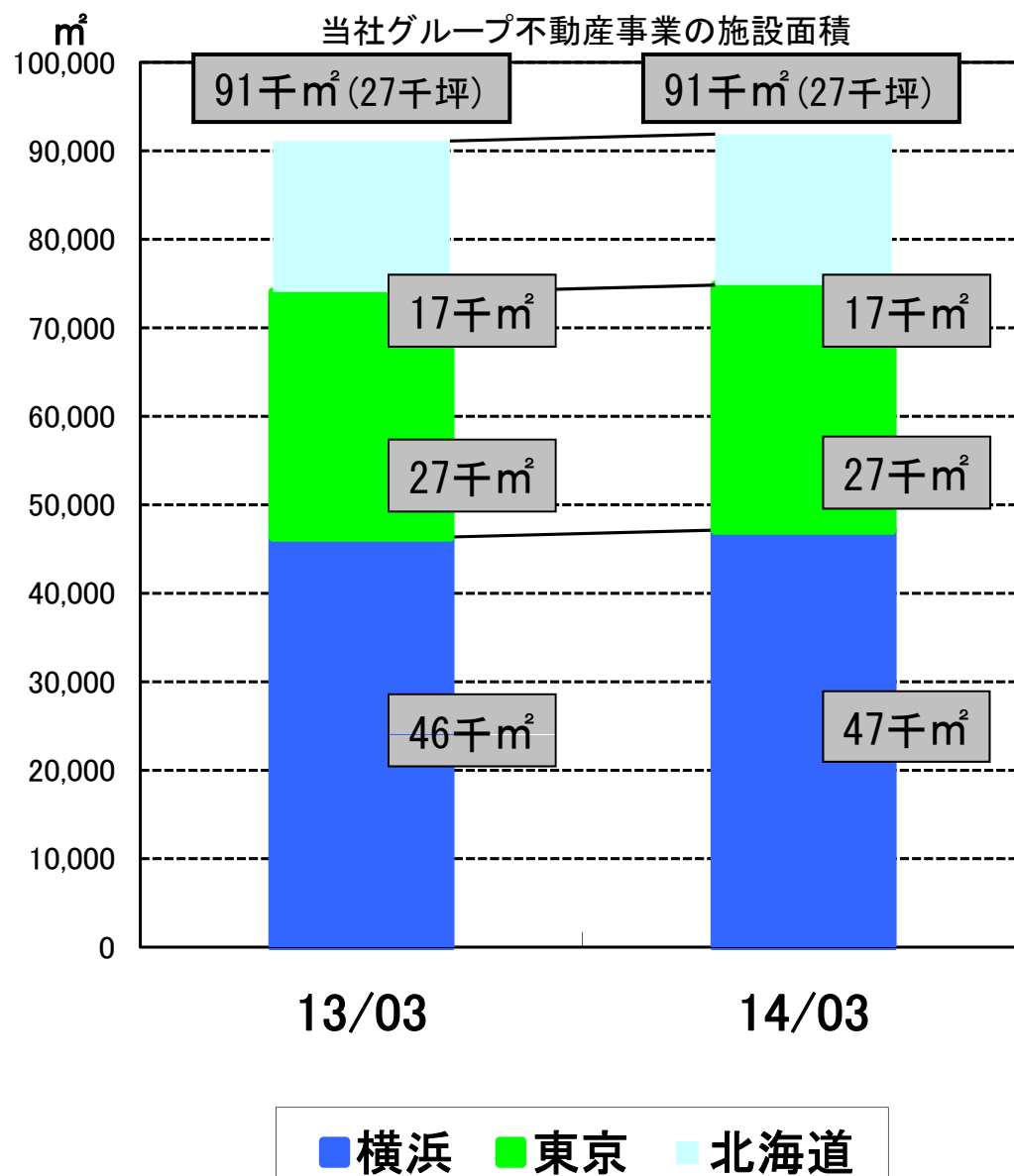
事 業：一般貨物自動車運送事業、業務請負・人材派遣事業など

資 本 金：２０百万円

特 徴：関東、関西、九州に拠点を置き、小型車輛から大型車輛までを取り揃え、
全国への配送を展開。特に関東～関西間の配送に強みを持つ。

株式取得：２０１４年９月１日（予定）

➡ 配送ネットワークの拡大、輸送力の強化を図る



【期末面積増減要因 対前期末】

(横浜)
 横浜地区隣地建物取得 (+1千m²)
 賃貸ビル一部募集中止 (-1千m²)

連結営業収益科目別対比

百万円

	13/03期	14/03期	増減(額)	増減(率)	
保管料	5,955	6,017	61	1.0%	物流
倉庫作業料	5,838	5,862	24	0.4%	
陸運料	8,296	8,624	327	3.9%	
国際貨物取扱料	5,940	6,118	177	3.0%	
物流賃貸料	1,649	1,610	▲ 39	-2.4%	
その他(物流)	1,550	1,627	77	5.0%	不動産
不動産賃貸料	4,370	4,177	▲ 193	-4.4%	
その他(不動産)	1,208	1,200	▲ 8	-0.7%	
合計	34,809	35,237	428	1.2%	

✓ 不動産事業では、空室の発生や大型工事の受注減少により減収となった。

設備投資・借入金



百万円

	13/03期	14/03期	増減	(予想) 15/03期
設備投資額	2,874	3,597	723	1,453
主な投資案件		・茨木営業所新築工事 ・横浜地区隣地建物取得		
減価償却費	2,124	2,129	5	2,284
期末借入金残高	24,300	25,005	705	23,094

3. 2015年3月期 通期の見通し

✓ 物流事業

- ・ 営業能力（施設面積）は茨木営業所（7, 066坪）の開所により増床し、通年で寄与。
- ・ 第一三共社の物流業務開始により通年で寄与。

✓ 不動産事業

- ・ 営業能力（施設面積）は横浜地区隣地建物（約800坪）取得により増床し、通年で寄与。
- ・ オフィス市況は回復基調も、賃料単価は前年並みを見込む。
テナントの入れ替えによる一時的な空室を見込む。

業績予想(通期)



	上期(1Q・2Q)		下期(3Q・4Q)		通期	前期比	
	予想	前年同期比	予想	前年同期比	業績予想	額	比率
営業収益	18,100	717	18,900	1,046	37,000	1,763	5.0%
営業利益	1,000	▲ 240	1,450	308	2,450	67	2.8%
経常利益	1,100	▲ 255	1,550	360	2,650	106	4.1%
当期純利益	700	▲ 140	950	225	1,650	86	5.5%

✓ 営業能力（施設面積）の増加、貨物取扱の拡大により前期比増収増益を見込む。

<配当方針>

安定配当を基本としつつ、利益水準等を勘案して決定

2011年3月期	年間配当14円	(連結配当性向44.3%)
2012年3月期	年間配当14円	(同29.9%)
2013年3月期	年間配当14円	(同26.6%)
2014年3月期	配当水準維持予定	(同27.2%)
2015年3月期	配当水準維持予定	

年間配当14円予定
(中間配当：7円、期末配当：7円)

◆ 茨木営業所の早期安定稼働

◆ メディカル分野での取引拡大

◆ 国際貨物輸送の拡大

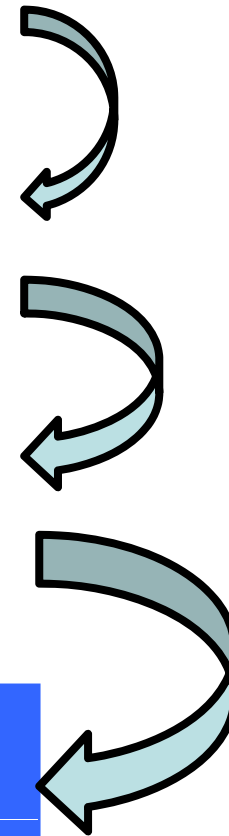
お客様を支える存在になる為に

「品質」と「生産性」の向上

お客様の潜在ニーズに
先回りして応える営業

ソリューション提案型企業

Cs STEP 2015
サプライチェーンを支える優れた
物流企業





当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。

当資料は、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境等の変化に伴い、目標や計画に対し変化し得ることにご留意下さい。

投資を行う際には、必ず弊社が作成する有価証券報告書等をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。